

東雁来児童会館 地域交流事業【2023年度】

《会館内で実施》	回数	人数
かりたま文化展（全2回・毎回4～5日間展示）	2回	1462名
東区多世代交流事業「タッピーボッチャとむかしあそびであそんじゃおー」	1回	60名
かりたまフィーバー ちょい祭り	1回	160名
かりたまふれあい講座	4回	15名
おじいちゃんおばあちゃんのためのコンサート（札幌緑小合唱団）	1回	64名
町内会・会館合同「防災教室」	1回	47名

状況

文化展はかなり定着し、少しずつではあるが地域の方の出品も増えている。多世代交流事業やお祭りはインフルエンザが広まった期間で学級閉鎖など続き難しい状況ではあったが、日常利用しており中学生やインターシップなどかわりのある高校生、児童クラブの保護者、青少年育成委員のみなさんなど、大勢の方々がボランティアスタッフとして関わっていただけた。

《地域に児童が出かけて実施》	回数	人数
ちょびボラ隊（地域のごみ拾い活動など）	11回	74名
燃えれ！わが街（連町実行委員会主催：ステージ発表）	1回	7名
ふれあいまつり（地域主催：ステージ発表）	1回	11名

状況

ちょびボラ隊のごみ拾いは同事業に感銘を受けてくださった町内会長さんのお声がけで春に町内会と東豊高校と合同で実施するところまでいった。地域との連携を強く感じる事業となった。お祭りはコロナ明け数年年ぶりの小規模開催となり、お声がけいただいて、子どもたちのステージ発表を行い、大変好評いただいた。

《日常活動での交流、地域支援》	回数	人数
地域町内会の町内会役員会・会議を東雁来児童会館で実施	2回	53名
地域町内会の町内会総会を東雁来児童会館で実施	2回	86名
小学校のお父さんの会会議	1回	16名
札幌東豊高等学校インターシップ受け入れ	1回	6名

状況

当館地域の町内会と近隣の町内会の2つが総会や役員会を開催、当館地域の町内会の総会には挨拶と近況報告をさせていただいた。また町内会長さん（自分と同年代）がたまにふらっと寄っていただいた際に町内会についての悩みや問題点については一緒に考えたり自分の経験談を話すなどして、信頼関係が深まったと感じる。高校のインターシップは昨年ではできなかった、「参加者による自主事業の展開」につなげることができ、大変成果があった。